

快適な喫煙環境の構築を実現 スプリンクラー設置問題も解決

『スモーククリア』

「スモーククリア」を中央通路に設置することで、最短距離でストレスなく喫煙できる。



今年4月27日、16日間の店休を経て大型リニューアルした『マルハン琴似店』は、総設置台数888台（パチンコ456台、パチスロ432台）の店舗。地域最大級のメイン機種を中心に賑わう店舗だ。

同店はリニューアルオープンに合わせて、エルゴジャパンの『スモーククリア』1人用を導入。導入の理由を佐藤有輝店長がこう語る。

「4月にグランドオープン以来、約17年ぶりとなる大改装リニューアルオープンを

行い、このタイミングでお客様がさらに快適に遊技できる環境を整えようと考えました。喫煙環境については、これまで複数人が入れる喫煙室のみの対応でした。新たに『スモーククリア』を導入することで、喫煙環境の改善へとつながりました」

設置場所はパチンココーナーからパチスロコーナーにかけての中央通路。離席時や遊技台を選ぶときなどに、一息ついてもらうというメイン通路となる中央通路に設置した。

「複数人が入る喫煙室は、いざ吸いに行こうと思っても規定人数が先に入っていたら待たなければいけません。中央通路に設置した一人用なら、遊技中でも使用状況を確認できるので好きなタイミングで喫煙できます。特にパチンココーナーは、既存の喫煙室より移動距離も短くなり、気軽に喫煙できる環境になったと思います。それによって稼働時間ロスの軽減にもつながっており、少しでも長く遊技していただいていると感じます」

また同店の地区では、店内に喫煙ブースを設置する際、消防法によってブース自体にスプリンクラーを設置しなければならなかった。これを簡単に解決できることも導入の理由の一つとなった。

同店の中込友希マネージャーは「喫煙ブースを設置する場合、水管の工事などで設置までに時



島中からも使用状況を確認できるため、好きなタイミングで喫煙可能

間もコストもかかると思われましたが、すべてエルゴジャパンが対応してくれました。消火機器の設置が義務付けられている地区でも、簡易消火機器を設置すればすぐに導入できる点は非常にありがたいですね」と話す。

『スモーククリア』に取り付けたのは簡易消火機器。ブースを設置するための水管工事の必要もなく、低コストを実現した。ブース設置と簡易消火機器の取り付けは同時進行するため、短工期で設置可能だ。

そのほか、季節による気温の変化や臭い問題も解決。快適な喫煙環境を実現するために必要な製品だったという。

「北海道の冬は寒いですし、吹雪なら外で吸うことはできません。近年は夏も気温が上がってきているので、過ごしやすい店内で喫煙していただければストレスもありません。また喫煙室内にこもりやすい臭いが気になるといって、煙と臭いをすぐに吸い込んでくれる『スモーククリア』は臭いがつかないと好評です。快適な喫煙環境を目指すのであれば、必要な製品ですね」（佐藤店長）